

■ モニタリング様式（年度終了時）

【業務点検シート】

施設名称	廿日市市パークゴルフ場		
指定管理者	〔団体名称〕 廿日市市スポーツ協会 〔職・氏名〕 大野 国治	記入日	令和8年6月5日
市	〔所属〕 廿日市市スポーツ推進課 〔職・氏名〕 課長 原田 淳次		令和8年6月15日

評 価	説 明
○（適格）	適格に実施されている。
△（要改善）	一部適格性に欠ける部分があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
×（不適格）	不適格であり、早急または抜本的な改善措置が必要である。

区 分	評価項目 (※) 業務基準書及び協定書の内容により適宜構成	評価欄	
		指 定 管理者	市
1 基本事項			
開所時間	開所（閉所）時間が厳守され、速やかに業務が開始されているか	○	○
管理範囲	管理範囲が厳守され、利用者を妨げることはないか	○	○
利用制限	正当な理由なく利用者の利用を制限していないか	○	○
適正利用	利用・減免等の手続は適正に行われているか	○	○
利用料金	利用料金の額の設定は適正か	○	○
	減免の基準、範囲・件数は適正か	○	○
法令遵守	関連規定を理解し、法令遵守が確保されているか	○	○
許認可等	必要な許認可及び届出等が行われているか	○	○
2 維持管理業務に関する基準			
清 掃	屋内・屋外ともに美観が維持されているか	○	○
	清掃は利用者の妨げにならない時間帯に行っているか	○	○
	定期清掃は規定の回数・基準を達成しているか	○	○
廃棄物処理	適正な方法（分別等）と頻度により廃棄されているか	○	○
	廃棄物の減量に努め、利用者へ周知しているか	○	○
環境衛生	規定の回数・基準を達成しているか	○	○
公共料金支払	公共料金は滞りなく支払われているか	○	○
景観維持	屋外の景観が維持されているか	○	○
備品管理	備品管理台帳が整備され、適切に記録されているか	○	○
	利用に支障をきたす状態のまま放置されていないか	○	○
消耗品	消耗品の補充・管理は適正に行われているか	○	○
修 繕	適切に修繕を行うとともに、市への報告を行っているか	○	○
	不足している物品はないか	○	○
警 備	入退者管理、施錠管理、巡視等は適切に行われているか	○	○
	夜間・休日警備に支障はないか	○	○
安全点検	施設内・施設外に危険箇所はないか	○	○
保守点検	法定点検その他定期点検を遅延なく実施しているか	○	○

区 分	評価項目 (※) 業務基準書及び協定書の内容により適宜構成	評価欄	
		指 定 管理者	市
駐車場	設備の損傷や危険物、違法駐車はないか	○	○
	事故・盗難等の発生について市への報告を怠っていないか	○	○
3 施設運営業務及び体制に関する基準			
人員配置	必要な人員が配置されているか	○	○
連絡体制	指定管理者の団体本部との連絡体制は整備されているか	○	○
資格・免許	必要資格及び免許等が取得されているか	○	○
接 遇	職員は名札及び清潔な服装を着用しているか	○	○
	職員のあいさつが徹底され、親切・丁寧な対応か	○	○
	施設のイメージアップに努めているか	○	○
利用手続	使用許可や利用料金徴収の手続きは適正に行われ、迅速かつ円滑か	○	○
利用料金 徴収	出納簿等は整備されているか	○	○
	利用料金の額、支払方法、減免基準等について、周知は十分か	○	○
現金管理	現金は必要最小限とし、盗難・紛失等のないよう管理されているか	○	○
物品販売等 許可	物品販売、寄付の募集、広告物の掲示・配布等の許可が適切に行われ、利用者の妨げとなっていないか	○	○
記録業務	日報や各種記録（文書・画像・音声・映像等）を行い、整理しているか	○	○
広報活動	各種広報活動により利用者への周知が図られているか	○	○
	パンフレット・チラシ等の在庫切れはないか	○	○
	ホームページは利用しやすく、適宜更新されているか	○	○
掲 示	利用者への掲示物・案内等は分かりやすく用意されているか	○	○
意見等	意見・要望・苦情等の受付手段及び機会は適切か	○	○
	受け付けた意見・要望・苦情等を記録し、改善に努めているか	○	○
相談業務	相談内容及び個人情報の保護は徹底されているか	○	○
	相談事業の利用方法について周知は十分か	○	○
4 経理事項に関する基準			
財務処理	財務事務処理規程が定められ、遵守されているか	○	○
区分会計	区分会計により独立した帳簿及び預金口座で管理しているか	○	○
帳簿管理	帳簿書類等は適切に保存されているか	○	○
5 自主事業に関する基準			
自主事業 計画	自主事業の実施に当たり、事前に計画書を市へ提出しているか	○	○
	自主事業において徴収される参加費の額は適切な範囲か	○	○
6 目的外業務に関する基準			
行政財産 使用許可	目的外業務（自動販売機設置等）の実施に当たり、行政財産使用許可申請を行っているか	○	○
	目的外業務の実施による利用者への妨げはないか	○	○
7 実施体制に関する基準			
人員配置	業務主任担当者及び職員の人員配置は適切か	○	○
研修等	必要な訓練・教育・研修等が計画的に実施されているか	○	○
8 一部業務委託（再委託）に関する基準			
委託範囲	再委託の範囲及び委託先の選定は適切か	○	○

区 分	評価項目 (※) 業務基準書及び協定書の内容により適宜構成	評価欄	
		指 定 管理者	市
報 告	再委託の計画及び契約書等について市へ提出しているか	○	○
履行確認	再委託業務の履行確認は適切に行われているか	○	○
9 運営協力体制に関する基準			
協力体制	関係機関、団体、住民等と十分な連携が図られているか	○	○
10 安全管理・危機管理に関する基準			
平常時	保守点検、巡視等は適切に行われているか	○	○
事故災害対応	事故・災害等発生時は市へ直ちに報告され、適切に対処したか	○	○
体制整備	危機管理計画及び危機管理マニュアル等は整備されているか	○	○
	非常時の連絡体制は確立されているか	○	○
損害賠償	第三者への損害賠償は適切に行われているか	○	○
保険加入	必須保険及びその他必要な保険に加入し、その範囲は適正か	○	○
11 個人情報保護・情報公開・情報管理に関する基準			
守秘義務	業務上知り得た秘密を他人に漏らしていないか	○	○
個人情報保護	個人情報の保護に関する法律に基づき、適切に処理されているか	○	○
情報公開	情報公開条例に基づき、適切に処理されているか	○	○
	総合的かつ積極的な情報公開の推進が図られているか	○	○
情報管理	情報管理計画及び情報管理マニュアル等は整備されているか	○	○
	情報セキュリティ対策（コンピュータウィルス対策等）を行っているか	○	○
12 事業計画及び事業報告に関する基準			
書類提出	事業計画及び事業報告は規定どおりに提出されているか	○	○
	事業計画及び事業報告の内容に虚偽及び重大な誤りはないか	○	○
13 事務の引継ぎに関する基準			
事務引継ぎ	市及び次期指定管理者への事務の引継ぎは円滑かつ十分か	○	○
原状回復	管理物件は適切に原状回復されているか	○	○
14 連絡調整に関する基準			
連絡会議	市との連絡調整会議を行い、十分な調整は図られているか	○	○
[意見記述欄] 業務点検（年度終了時）			
指定管理者	新たな課題や問題が生じた場合は、その都度、職員や利用団体、利用者と協議して解決しています。 （市への要望等） 老朽化した屋外のテーブル・椅子や、芝刈機の買換えについて、引き続き協議をお願いしたい。		
市	備品の更新については、指定管理者と協議し、優先順位をつけて対応してまいります。		

【利用状況等分析】

(※) 項目は施設に応じて適宜構成。事業報告書の別添でも可

	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年比 (%又は増減)	対計画比 (%又は増減)
延べ利用者数	10,669 人	10,750 人	10,328 人	▲341 人	▲422 人
稼働率					
利用料金収入	8,329,920 円	10,002,000 円	9,386,620 円	1,056,700 円	▲615,380 円
減免件数	1,539 人		1,328 人	▲211 人	

【意見記述欄】 利用状況分析	
指定管理者	利用者のうち、一般利用者は、約370人減少、年間会員は、約100人増加した。利用料金収入は、令和7年1月に利用料額を引き上げたことなどにより増加した。
市	利用料金の改定により利用料金収入は前年度から増加し、収支改善に一定の効果が認められる。一方で、延べ利用者数は減少しており、特に一般利用者の減少が見られることから、新規利用者の獲得やリピーターの確保に向けた取組を継続する必要がある。年間会員数は増加していることから、その取組を維持するとともに、広報活動や体験教室等を通じた利用促進を図り、幅広い世代への利用拡大に期待したい。

【経営分析】

(※) 項目は施設の実状に応じて適宜構成

経営分析指標	前年度 実績値	今年度 計画値	今年度 実績値	対前年比 (%又は増減)	対計画比 (%又は増減)
収入	9,601,798 円	12,033,000 円	10,627,048 円	1,025,250 円	▲1,405,952 円
支出	13,116,794 円	12,033,000 円	12,336,998 円	▲779,796 円	303,998 円
収支 (収入－支出)	▲3,514,996 円	0 円	▲1,709,950 円	1,805,046 円	▲1,709,950 円
利用料金比率 (利用料金収入／収入)	86.7%	83.1%	88.3%	1.6%	5.2%
人件費比率 (人件費／支出)	37.6%	44%	42.3%	4.7%	▲1.7%
再委託費比率 (再委託費合計／支出)	48.3%	41%	42.1%	▲6.2%	1.1%
利用者当たり管理コスト (支出／延べ利用者数)	1,229 円	1,119 円	1,194 円	▲35 円	75 円
利用者当たり 市負担コスト (委託料／延べ利用者数)	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円

【意見記述欄】 経営分析	
指定管理者	利用者の約80%を占める年間会員は、高齢化の進行により減少傾向にあることから、次年度以降も利用料金収入の減少が見込まれる。本年度は、令和7年1月に利用料金を引き上げたことなどで収入が対前年比約100万円増加した。支出は、芝等管理業務委託料と人件費が主なもので、ゴルフ場の管理運営上、今以上の減額は難しいが、芝等管理業務の一部をゴルフ場職員が実施したことで再委託費比率等が減少した。この主な経費は、次年度以降についても光熱水費、肥料・薬品等々の値上げ、最低賃金の引き上げによって増加することに加え、年間会員の減少による減収が見込まれるため、引き続き芝等管理業務の削減と増収に努めます。

市	利用料金の改定による収入増や芝管理業務の見直しによる経費削減などの効果により、単年度収支は前年度と比較して大きく改善しているものの、赤字からの脱却とはならず、依然として厳しい状況となっている。 今後も利用者の高齢化や物価高騰など厳しい経営環境が続くことが予想されることから、収支改善に向けた継続的な経営努力と、新たな利用者層の獲得に向けた取組を期待する。
---	---

【業務履行確認】

(※) 各業務の実施状況及び実施効果について、事業計画を上回る（下回る）もの、計画にはなかったもの等、特に記載が必要なもののみ記入

1 単年度計画 (※) 各年度の事業計画書等をもとに記入

事業計画・目標	実施状況・効果
みやじま CUP パークゴルフ大会	6/7（土）51人
開場記念大会	10/11（土）55人
年間会員親睦大会	1/31（土）53人
体験教室	11/8 2人、3/7 2人

2 中・長期計画 (※) 指定申請時の事業計画書等をもとに記入

事業計画・目標	実施状況・効果
芝かれ箇所の部分補修を行う。	芝の状態が悪い順に、年間2か所程度の張替え予定であったが、資金面から実施しなかった。
コース内の雨水排水路増設工事	フェアウェイに大きな水溜まりができるコースが3箇所ある。年1箇所ずつ改良工事を行う予定であったが、資金面から実施しなかった。

【意見記述欄】業務実施状況等	
指定管理者	利用料収入の増加に向けてパークゴルフ体験教室の開催数増（臨時教室含む）や、年間会員の勧誘、YouTube 企画とのコラボレーション、さらにホームページの更新等を実施した。 年間会員証を見直し、更新手続きを簡素にし、事務等の効率化を図った。 設備及び備品の簡易な修繕は、自前でしているが、芝刈り機については、更新が必要になっている。 芝の張替え、雨水排水路増設については、市と協議しながら実施したい。なお、芝の状態が悪い所は、応急手当であるが手作業及び委託業務内でエアレーション（コアリング）範囲の拡大や、草の抜根、目土敷きを行い芝の育成を図っている。
市	体験教室や各種大会を継続して開催するとともに、ホームページやYouTube 企画とのコラボレーションによる情報発信、年間会員証の見直しによる事務効率化など、利用促進及び運営改善に取り組まれている点は評価できる。 また、施設や備品の維持管理を適切に実施されており、施設の老朽化を見据え、指定管理者と情報を共有しながら計画的な修繕・更新に取り組んでいきたい。

【利用者満足度調査実施結果】

(※) 利用者満足度調査の実施内容により適宜構成。別添でも可

実施方法等	・意見箱を設置している。 ・随時、利用者及び利用団体から要望や気付き、アドバイスを聞いている。
回答数等	・意見箱に投函なし ・ゴルフ場内の整備に関する要望や気付き、アドバイスがあったが、要望等の都度、職員や申出者と協議をし、改善が必要なものは直ちに改善している。
実施結果	多くの年間会員から、奇麗で良い状態であると、また「ありがとう」の言葉をいただきます。

回答者の意見等	対応策等

〔意見記述欄〕 利用者満足度調査	
指定管理者	・職員の接遇、コースの状態も良いのでゴルフを楽しまれています。
市	利用者から寄せられた意見や要望について、その都度対応し、施設環境の改善に努めていることから、利用者満足度の維持につながっているものと評価する。 引き続き大会や体験会などでアンケートを取るなど、利用者の声やニーズ把握に努めていただきたい。

【総合評価（単年度）】

施設名称	廿日市市パークゴルフ場
施設の設置目的	パークゴルフを通じて市民が気軽にスポーツに親しめる場を提供し、健康増進と生涯スポーツの振興を図る。

(※) 業務点検シートから利用者満足度調査結果までを総括して総合評価を記入

〔意見記述欄〕 総合評価	
指定管理者	利用者の皆様は、芝生等の整備がされた環境でパークゴルフを楽しまれている。一般利用者は、休日の2時間程度（1ラウンド）遊ばれますが、年間会員は、年中2ラウンド～5ラウンドされます。 引き続き利用者の減少による利用料収入の減少に加え、支出の主なものである芝等管理業務委託料や運営管理費は、燃料費等の値上げや、最低賃金額の引き上げにより増加していることから、利用料金の値上げを実施し、業務委託料を減額したが、累積赤字の減少に繋がらず単年度赤字額の減少に止まった。 引き続き、業務委託料の減額と増収対策（各種PR、体験教室開催等）を行う。
市	施設の維持管理及び運営業務は概ね適切に実施されており、安全で良好な利用環境が維持されている。また、利用料金改定や経費削減などの取組により、収支改善が図られたことは評価できる。 一方で、利用者数は減少傾向にあることから、今後も新規利用者の確保や利用促進に取り組む、施設の魅力向上につなげることを期待する。

【指定期間全体の評価（更新時）】

施設名称	廿日市市パークゴルフ場
指定管理者	特定非営利活動法人 廿日市市スポーツ協会
指定期間	令和３年４月１日～令和８年３月３１日
施設概要	パークゴルフ場（平成２０年９月供用開始）
施設の設置目的	パークゴルフを通じて市民が気軽にスポーツに親しめる場を提供し、健康増進と生涯スポーツの振興を図る。
市支出額（委託料）	０円
所管課	スポーツ推進課
評価対象期間	令和３年４月１日～令和８年３月３１日

1 項目別評価

評 価	説 明
A（優良）	要求される水準を超え、特に良い成果が認められる。
B（適格）	要求される水準を満たしている。
C（不適格）	要求される水準に満たず、問題があると認められる。

(1) 公の施設の平等利用等に関する取組み

項 目	評 価 視 点 (※) 公募時の審査基準の「審査の視点の例」をもとに構成	評価欄	
		指 定 管理者	市
基本事項	関係法令等を理解し、遵守したか。	A	A
	必要な資格免許が取得されていたか。	A	A
平等利用	全体の事業内容に偏りはなかったか。	A	A
	特定の個人や団体が優遇されることはなかったか。	A	A
公共性	公の施設を運営するにふさわしい理念により運営していたか。	A	A
	現状分析・課題認識は適切であったか。	A	A
	公の施設の設置目的や市の施策を理解した事業内容であったか。	A	A
	利用料金の設定は適当であったか。	A	A
	利用料金の減免・還付は適切に行われたか。	A	A
	管理運営における環境への配慮は十分であったか。	A	A
	利用者の要望や意見を把握し、的確に対応したか。	A	A
具体的な取組みの状況・実績			
開所時間・管理範囲を遵守し、関係法令を理解して適正に運営した。利用料金及び減免は基準に沿って適切に取り扱い、特定の個人・団体を優遇することなく、公平で開かれた施設運営を継続した。			
評価の理由（指定管理者）			
５年間を通じて、業務点検シートの平等利用・法令遵守の各項目はすべて「適格」であり、利用者からの意見・要望にも都度対応するなど、公平かつ適正な運営を維持した。			
評価の理由（市）			
指定期間を通じて、関係法令や協定書等を遵守し、公平・公正な施設運営が行われた。利用料金や減免手続についても適正に運用され、利用者からの要望等にも柔軟に対応するなど、公の施設として適切な管理運営が実施されたものと評価する。			

(2) 施設の効用の発揮・管理経費の縮減に関する取組み

項 目	評 価 視 点	評価欄	
		指 定 管理者	市
効用発揮	施設の特徴を活かし、施設の価値を高めることができたか。	A	A
	サービスの質の向上のための取り組みは効果的であったか。	A	A
	利用拡大の方策は効果的であったか。	A	B
	施設の情報発信は工夫されていたか。	A	B
	企画事業・自主事業の実施方針や内容は適当であったか。	A	A
経費縮減	収支計画にのっとり、安定して経営できたか。	A	A
	コストカットによるサービス低下はなかったか。	A	A
	税負担（市委託料）が削減されたか（望ましい利益者負担が実現されたか。）。		
	運営の効率化が効果的になされたか。	A	A
	予定外の収入減・経費増への対応は的確であったか。	A	A
具体的な取組みの状況・実績			
延べ利用者数：令和3年度 9,771 人（コロナ禍の影響）→令和4年度 12,158 人に回復→年間会員の高齢化等により緩やかに減少し令和7年度 10,328 人（5年平均 約10,735 人）。 利用料金収入の減少に対応し、令和7年1月に利用料金を改定。令和7年度の利用料金収入は9,386,620 円（前年度比+1,056,700 円）に回復した。 芝・樹木の管理委託費の削減や、退職後不補充による人件費の抑制など、経費縮減に努めた。 市からの委託料は全期間 0 円（利用料金制）で運営した。			
評価の理由（指定管理者）			
利用者数は減少傾向にあるものの、料金改定や委託費の見直しにより収支改善に取り組み、令和6年度の収支差額 ▲3,514,996 円から令和7年度は ▲1,709,950 円へと赤字を縮小させた。市の財政負担（委託料）がない中で、更なる施設の設置目的の実現と現状維持に努めた。			
評価の理由（市）			
利用者数の減少や物価高騰など厳しい経営環境の中、利用料金改定や管理運営経費の見直しによる収支改善の取組は評価できる。また、各種大会や体験教室等を継続して実施し、利用促進に努めた点も評価する。今後も利用拡大に向けた取組を期待する。			

(3) 管理運営の安定性に関する取組み

項 目	評 価 視 点	評価欄	
		指 定 管理者	市
物的能力	団体の経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行うことができたか。	A	A
	維持管理を良好に行うための仕組みが構築されていたか。	A	A
	安全管理・危機管理への取り組みは適当であったか。	A	A
	個人情報の保護、情報公開に対し十分配慮し、必要な措置を講じたか。	A	A
	第三者への委託や運営協力体制は適当であったか。	A	A
人的能力	団体本部との役割分担や責任体制は明確かつ適当であったか。	A	A
	適切な人員配置・勤務体制がとられていたか。	A	A
	人件費や労働条件の設定において、職員への配慮はなされていたか。	A	A

項 目	評 価 視 点	評価欄	
		指 定 管理者	市
	職員の教育研修体制は適当であったか。	A	A
具体的な取組みの状況・実績			
廿日市市スポーツ協会として安定した団体経営のもと、5年間継続して施設を管理運営した。 委託料0円の利用料金制のもと、5年間の累計収支差額 約▲8,708,873円を指定管理者が自己負担し、サービス水準を維持した。 保守点検・巡視、危機管理マニュアルの整備、必要保険への加入など、安全管理・危機管理を適切に実施した。 個人情報保護・情報管理を徹底した。			
評価の理由（指定管理者）			
経営環境は厳しいものの、市の財政支出なしに5年間安定的に施設を運営し続けた。安全管理・危機管理・情報管理の各項目も全期間「適格」であり、継続的・安定的な管理運営を実現した。			
評価の理由（市）			
安全管理や危機管理体制を適切に維持するとともに、利用料金制による厳しい経営状況においてもサービス水準を維持し、安定した施設運営が行われたものと評価する。			

(4) 施設の設置目的の達成に関する取組み

項 目	評 価 視 点	評価欄	
		指 定 管理者	市
体験教室	年3回（定期）、利用者からの要望（随時）	B	B
主催大会	年3回	B	B
広報等	インスタグラム、YouTube、運送事業者との連携などによるPR	A	A
具体的な取組みの状況・実績			
○みやじま CUP パークゴルフ大会、開場記念大会、年間会員親睦大会、初心者体験教室を毎年計画・実施（令和3年度はコロナ禍により一部中止）。 令和7年度実績：みやじま CUP（6/7・51人）、開場記念大会（10/11・55人）、年間会員親睦大会（1/31・53人） ○体験教室（11/8、3/7）。 ○広島電鉄との協働（宮島線沿線の施設紹介及び利用促進）、広島ホームテレビ「アベレン&野村祐輔」番組協力、YouTube 掲載			
評価の理由（指定管理者）			
パークゴルフを通じた市民の健康増進・生涯スポーツの振興という設置目的に沿って、大会・教室等を継続的に開催し、初心者への受入れにも取り組むなど、施設の設置目的の達成に寄与した。 また、周知度を上げ、利用者を増やす取り組みも行った。			
評価の理由（市）			
大会や体験教室を継続して開催し、情報発信や利用促進活動を実施するなど、施設の設置目的に沿った管理運営が行われたものと評価する。			

(5) その他取り組み（参考）

項 目	評 価 視 点	評価欄	
		指 定 管理者	市
参考項目	収益（剰余金）が有益に利用された。		
	経験者の確保や地域雇用が行われた。	A	A
	市民との協働による管理運営が行われた。	A	A
	障がい者、高齢者の雇用や男女平等参画に対する配慮がなされた。	A	A
	地域の活性化につながった。	A	A
具体的な取り組みの状況・実績			
高齢層を中心とした利用者の健康づくり・生きがいづくりの場を提供し、地域の活性化に寄与した。 利用者・利用団体からの意見・要望を意見箱等で随時把握し、その都度協議・改善した。 また、廿日市市パークゴルフ協会と連携し、体験教室や主催3大会を開催した。			
評価の理由（指定管理者）			
年間会員をはじめとする高齢利用者に継続的な利用の場を提供し、地域における生涯スポーツの拠点としての役割を果たした。 また、体験教室、主催3大会の開催・運営については、当協会の廿日市市パークゴルフ協会が教室の講師派遣や、大会運営を行うなどの連携を行っている。			
評価の理由（市）			
利用者や関係団体と連携した施設運営により、地域における生涯スポーツの拠点としての役割を果たすとともに、高齢者を中心とした健康づくりや交流の場の提供を通じて、地域の活性化に寄与したものと評価する。			

2 指定期間全体の総合評価

〔意見記述欄〕 総合評価	
指定管理者	令和3年度はコロナ禍で利用が落ち込んだものの、令和4年度には利用者数が回復し、その後は年間会員の高齢化等により緩やかな減少傾向となった。この間、市からの委託料がない利用料金制のもとで、5年間の累計で約870万円の収支差額を指定管理者が自己負担しながら、業務点検の全項目で「適格」の水準を維持し、安全で安定的な施設運営と各種大会・教室の開催を継続した。令和7年1月に利用料金の改定、令和7年度には委託事業費の削減を行い、収支改善にも取り組んだ。今後も、利用者の確保と経営の安定化に努めるとともに、老朽化した屋外設備や、芝刈機等の更新等について市と協議しながら、市民の健康増進と生涯スポーツの振興に資する施設運営を継続していく。
市	指定期間を通じて、施設の維持管理及び運営業務は適切に実施され、安全で良好な利用環境が維持された。また、利用料金改定や管理運営の見直しによる収支改善、大会や体験教室の開催など、施設の設置目的に沿った取組が継続して実施されたことは評価できる。 今後も利用促進や新規利用者の確保に取り組み、施設の魅力向上につながる管理運営を期待する。